

## 放課後等デイサービス自己評価表

7名/10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練スペースとの関係で適切であるか	2	4	1	利用メンバーによっては狭いことがあり、課題。仕切りを使ったり、機器の配置換え等、工夫して対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	4		利用人数、利用者の重症度に応じた職員数を配置できるよう努める。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	1	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			目標設定制度として実施
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1	要望があればできる限り努力しているが、トイレトレーニング等、ハード面の整備が必要なケースは対応が難しい。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	2	ホームページで公表している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1	外部評価は実施していない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			職責に応じて外部研修を受講している
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		複数の保育士・児童指導員で計画を立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			コロナ禍で制限があるが、季節の行事や風習にちなんだ活動となるよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		1	送迎業務があり、なかなか事前の打ち合わせができない。来所後にはなるが、朝の会の中で、情報共有していく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	2	1	ほとんどの職員が送迎に出るため、打合せの時間を取ることが難しいが、帰りの会の中での報告や、記録の活用により共有に努める。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	1		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、情報共有と相互理解に努めているか	7			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	1	
	㉖	放課後等児童クラブやとの交流や児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	5	医療ケア児が多く、社会的交流の機会はほとんど持っていない
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2	管理者が行政の委員会等の委員として参加各種連絡会等へは、積極的に参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
	㉙	保護者に対して、医療ケアや摂食に関する助言等の支援を行っているか	6	1		思いや話をお聞きし、その場で助言ができない内容の場合には、持ち帰って看護職員等から、アドバイスしてもらうようにしている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		1	コロナ感染症の状況を見ながら、家族交流会を行う。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7			
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		3	医療ケア児が多く、地域交流の機会はほとんど持っていない。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	7			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		今年度は、管理職員と主任が福祉研修センターの研修を受講し、内容をフィードバックした。順次、他の職員も研修受講していく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		1	ヒヤリハット事例は必ず記録し、スタッフに回覧。回覧後は、ファイリングしている。